

6 次代を担う子どもたちが「学び」を通じて夢をいだし、いきいきと成長するまち

子ども医療費の助成

■子ども医療事業

【民生費】2億296万円
(健康長寿福祉部 保険事業課)

お子さんの健やかな成長を願い、乳幼児、小学生、中学生が医療機関を受診された場合に支払う自己負担金の一部を助成します。京都府内の医療機関は受給者証を提示することにより1医療機関1か月200円の自己負担となります。京都府外で受診された場合は申請により後日支給します。



受診の様子

子どもたちの学びを支援します

■学習支援体制の整備

【教育費】(拡充)286万円
(教育委員会事務局 学校教育課)

放課後・土曜日を活用した教育活動や情報メディアを使った学習支援など、学びを支援する機会や仕組みづくりを構築するための実証研究を進めます。

○放課後・土曜日を活用した学習支援体制の整備

- 小学生放課後学習支援「わくわく自習室」:毎週水曜日・月1回土曜日
- 中学生放課後学習支援:平日の放課後(2学期以降で週3回の予定)
- わくわく学びサタデー:第2土曜日(年間5回程度)

○情報メディアを使った学習支援体制の整備

- 市ケーブルテレビ教育番組放送:基礎から学ぶ高校受験数学講座



わくわく自習室の様子

旧佐濃小学校校舎の解体撤去

■旧佐濃小学校校舎の解体撤去

【教育費】(新規)1億2,500万円
(教育委員会事務局 教育総務課)

学校再配置に伴い使用されなくなった旧佐濃小学校校舎について、耐震性能が低く、補強工事が不可能と判定されているため、解体撤去を行います。



解体撤去を行う佐濃小学校

教育支援センターを運営します

■教育支援センターの運営

【教育費】906万円
(教育委員会事務局 学校教育課)

教育支援センター「麦わら」では、心理的要因などにより不登校となっている、またはその傾向にある児童生徒に対し、在籍校との連携のもと、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善を、個々の状態に応じて段階的に支援します。あわせて、児童生徒だけでなく、保護者や教職員に対する教育相談業務も行っています。

また、カウンセリングの専門的知識を有する臨床心理士が、アドバイスや助言を与える教育相談を月2回実施しています。

○開設場所: 峰山織物センター内

○電話番号: 69-0625

○開設日: 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

○開設時間: 8時30分～16時30分(児童生徒の利用時間は9時～14時)



久美浜湾で魚釣り体験

子育て中の保護者とお子さんの支援を行います

■子育て支援センター事業

【民生費】(拡充)1,548万円
(教育委員会事務局 子ども未来課)

地域の子育て支援の拠点として、全市域の8か所に子育て支援センターを設置します。市内に居住する4か月の乳児から就学前の児童及びその保護者を対象に、育児相談や子育て関連情報の提供、子育て世代の保護者や子ども同士の交流の場の提供など、在宅で子育てしている保護者と子どもたちの支援を行います。



子育て支援センターでの交流の様子

病後児保育事業を実施します

■病後児保育事業

【民生費】(新規)501万円
(教育委員会事務局 子ども未来課)

病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立等を支援します。

事業の対象者は、市内に居住する満1歳以上おおむね10歳未満の児童であって、病気の回復期であるため集団保育が困難で、かつ、保護者の就労、傷病等により家庭で保育を受けることが困難な児童です。

実施時期は、平成27年11月を目途に市内法人に委託して実施する予定です。



保育室のイメージ

丹後・東海地方の文化方言等のシンポジウムを開催

■丹後・東海地方の文化方言等のシンポジウム

【教育費】(新規)123万円
(教育委員会事務局 文化財保護課)

丹後と名古屋(東海)地方の方言がよく似ていることから、両地方の文化、方言等の調査を平成26年度に実施し、古代から丹後と東海地方は文化的な交流があったことがわかってきました。その調査した研究成果を知ってもらうため、京丹後市と名古屋市においてシンポジウムを開催します。



講演する河村たかし名古屋市長

受入対象児童を小学校6年生まで拡大

■放課後児童健全育成事業

【民生費】(拡充)1億3,020万円
(教育委員会事務局 子ども未来課)

保護者の就労などにより、学校の放課後や土曜日、長期休業中に家庭での保育に欠ける小学校児童を対象に、日常生活や遊びの場を提供する放課後児童クラブを市内10か所で開設します。



峰山放課後児童クラブでの読み聞かせ

小学校施設の耐震改修等

■小学校施設の耐震改修等

【教育費】1億3,180万円
(教育委員会事務局 教育総務課)

京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、吉原小学校校舎の耐震補強工事を、平成26年度に引き続いて実施します。



耐震補強工事を行う吉原小学校

地域に開かれた学校づくり

■学校支援地域本部事業の推進

【教育費】533万円
(教育委員会事務局 社会教育課)

「教育と学びのまち京丹後」を実現するため、様々な特技や技能をもった地域の方に、学校支援ボランティアとして登録していただき、学校の求めに応じて、学習支援や部活動支援、読み聞かせや環境整備などで学校の支援を行います。

現在は、470人(平成27年3月現在)がボランティアとして登録されています。



ボランティアによる地域の歴史学習支援(吉野小学校)